

第 6 章

長寿命化の実施計画

1	改修等の優先順位付けの考え方	7 2
(1)	改修等の優先順位	7 2
(2)	費用と改修時期の平準化	7 2
2	ライフサイクルコストの算定	7 3
3	事業計画策定	7 6
(1)	今後 10 年間の事業計画	7 6
(2)	事業推進のための財源	8 1

1 改修等の優先順位付けの考え方

(1) 改修等の優先順位

経過年数が健全度に影響することから、改修等を行う建物は、基本的には現段階で健全度の低い建物（健全度が同数の場合は経過年数）から順番に、健全性を回復するための長寿命化改修を行います。また、改築又は長寿命化改修を実施するまでに期間の猶予がある建物のうち、評価項目の一つでもD判定があり緊急性を要する建物については、部位別改修を行います。

順位	学校名	建物名	建築年度	経過年数	構造	階数	延床面積(m ²)	屋根	外壁	内部	電気	機械	健全度(点)
1	野田小学校	南校舎	1979	39	RC造	2	1,375	D	D	C	B	B	37
2	野田小学校	北校舎	1979	39	RC造	2	1,465	C	D	C	B	B	40
3	米ノ津小学校	南校舎	1973	45	RC造	2	1,040	D	C	C	C	B	41
4	高尾野中学校	北校舎	1964	54	RC造	2	700	C	C	C	C	B	44
5	蕨島小学校	中央校舎	1966	52	S造	1	297	C	C	C	C	B	44
6	蕨島小学校	南校舎	1966	52	木造	1	50	C	C	C	B	-	45
7	上場小学校	屋内運動場	1982	36	S造	1	350	C	C	C	C	-	45
8	出水中学校	格技場	1990	28	S造	1	350	C	C	C	B	-	45
9	切通小学校	中央校舎東	1969	49	RC造	2	274	D	C	C	B	B	46
10	出水中学校	東校舎	1979	39	RC造	3	1,097	D	C	C	B	B	46

(2) 費用と改修時期の平準化

施設の維持管理において、改修等は大きな費用を占めるため、複数の施設の長寿命化改修や改築が集中した年度は、施設関連経費が高くなります。

改修等を行う校舎は、教室として使用できないことから、仮設校舎の建築などにより代替教室を確保する必要があります。また、同じ学校で複数校舎の改修等が同時に行われると、代替教室が多くなるため、代替教室の設置費用の増大を招くだけでなく、校内での設置も難しくなります。

そこで、実施計画の策定に当たっては、各施設の改修時期、同じ学校で複数校舎の改修等が行われないうように時期を調整します。

2 ライフサイクルコストの算定

長寿命化改修を実施しない場合と実施した場合、それぞれについて、建設時点から次回の建替えまでに要するコストについて比較・検討するため、現在ある学校施設を今後も保有し続け、改修を行いながら耐用年数経過後に現在と同じ規模で改築を行うとした場合(事後保全型の維持管理)と、適切な時期に長寿命化改修を行い、計画的に施設の長寿命化を図った場合(長寿命化型の維持管理)について、国のライフサイクルコスト(LCC)^(※)算出の考え方にに基づき算出します。

出水市公共施設等総合管理計画及び文部科学省の改修比率算定表を参考として、長寿命化改修単価は改築単価の60%、大規模改造単価は25%(体育館及び武道館は22%)と設定し、各施設の試算のための単価は下表のとおりとします。

	校舎・園舎	体育館・格技場	給食センター	給食コンテナ置場
改 築	330,000円/㎡			154,000円/㎡
長寿命化改修	198,000円/㎡ (改築単価の60%)			92,400円/㎡ (改築単価の60%)
大規模改造	82,500円/㎡ (改築単価の25%)	72,600円/㎡ (改築単価の22%)	82,500円/㎡ (改築単価の25%)	38,500円/㎡ (改築単価の25%)

※ 給食コンテナ置場の費用は、平成24年度の実績と公共施設等の解体撤去事業に関する調査結果(平成25年12月総務省自治財政局地方債課)を基に物価変動による補正をかけて算出。

	事後保全型	長寿命化型
基準年度	平成30年度 試算期間：基準年の翌年度から40年間	
改 築	50年	80年
長寿命化改修	—	40年
大規模改造	20年	20年
部位修繕	—	D評価：5年以内 C評価：10年以内

(※)ライフサイクルコスト(LCC)とは、建築物の企画設計段階、建設段階、運用段階及び廃棄段階の各段階で必要な費用の合計額のこと。

前提条件に基づき、文科省解説書付属のエクセルソフトにより、40年間の事後保全型と長寿命化型の維持管理コストを算出しました。

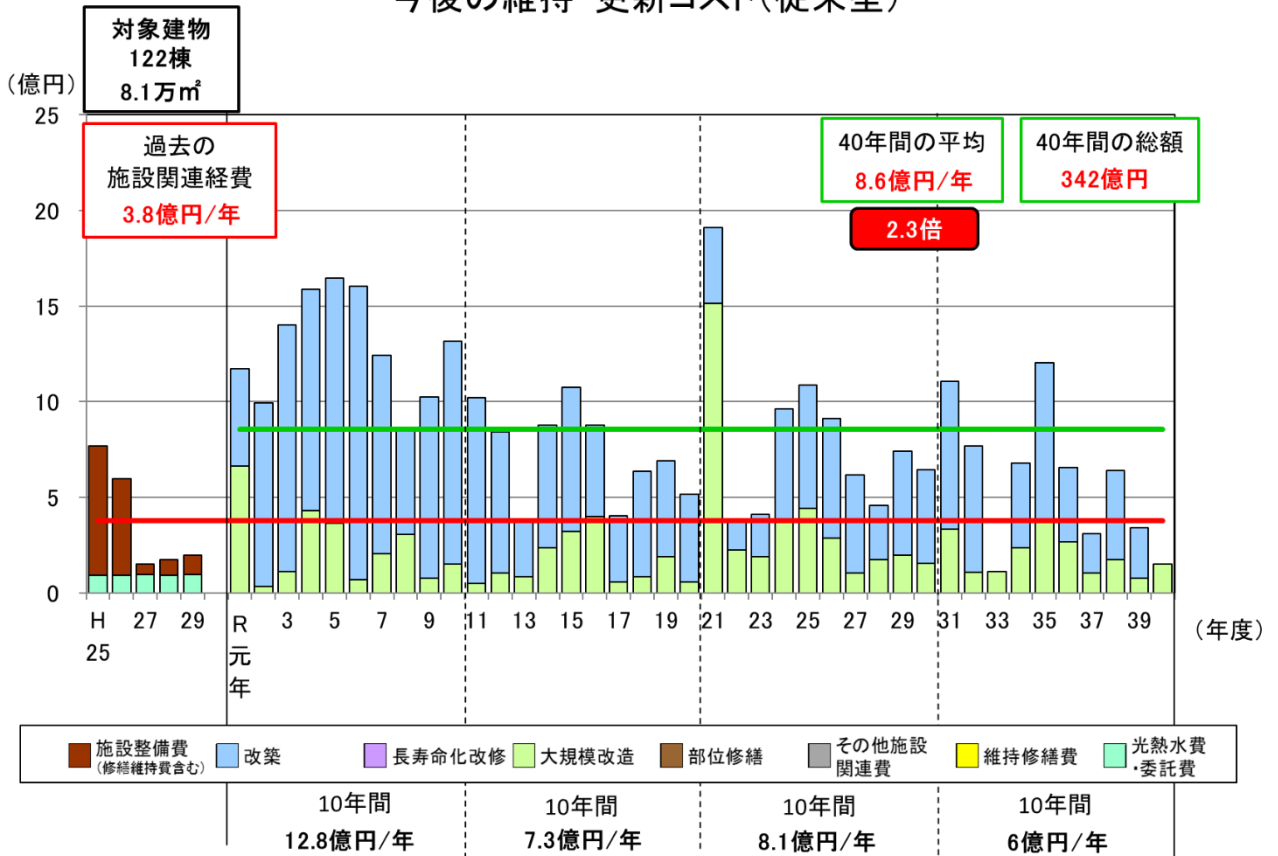
事後保全型の維持管理を行った場合、40年間の累計で342億円の費用が発生し、単純平均で年間約8.6億円が必要となります。

一方、長寿命化型で維持管理を行った場合、40年間の累計は310億円となり、事後保全型よりも32億円の費用の縮減を図ることができます。年間にすると7.7億円となり、事後保全型よりも約0.9億円の縮減となります。

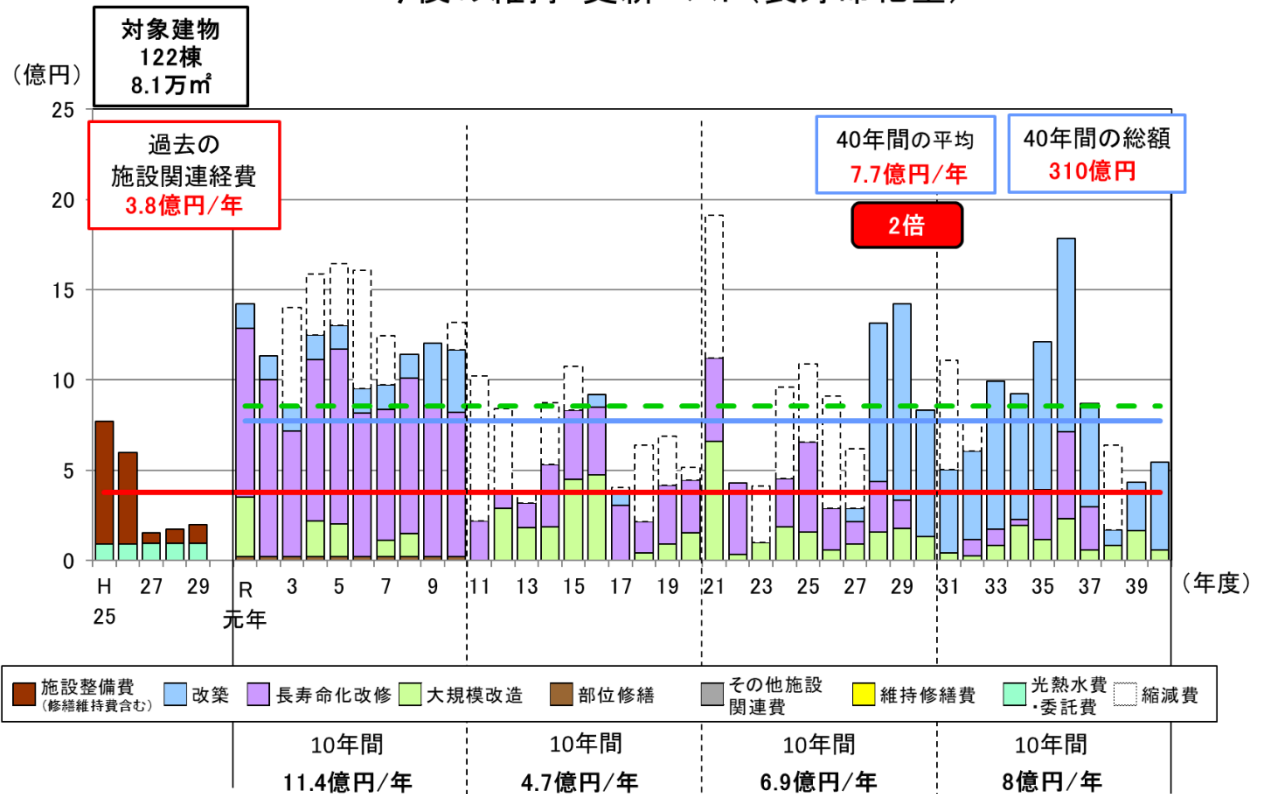
以上のことから、事後保全型の維持管理から、長寿命化型の維持管理に移行することで、コストの削減を図ることができます。さらに、計画的に点検を行うことにより、学校施設のより一層の安全を確保することができます。

	令和元年 (2019年) ～ 令和10年 (2028年)	令和11年 (2029年) ～ 令和20年 (2038年)	令和21年 (2039年) ～ 令和30年 (2048年)	令和31年 (2049年) ～ 令和40年 (2058年)	40年間 合計
事後保全型	128億円	73億円	81億円	60億円	342億円
長寿命化型	114億円	47億円	69億円	80億円	310億円
差 額	▲14億円	▲26億円	▲12億円	20億円	▲32億円

今後の維持・更新コスト(従来型)



今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



3 事業計画策定

(1) 今後10年間の事業計画

今後10年間については、改修等の基本的な方針に基づき、建物を80年程度使用し続けることを目標に定めます。

長寿命化改修や改築は、1棟当たり3年間（体育館及び格技場は2年間）で改修を実施します。1年目に耐力度調査、実施設計を行い、2～3年目に改修を行います（体育館及び格技場は1年目に耐力度調査、実施設計を行い、2年目に改修を行います。）。大規模改造については、1棟当たり1年間で改修を実施します。

また、長寿命化改修や改築工事を実施する際には、過去の工事実績を考慮し、学校施設の劣化状況、人口の推移、社会的ニーズなどを予測しながら計画的に行います。

計画の初年度である令和2年度は、非構造部材耐震化工事及び空調設備工事を実施していきます。

非構造部材耐震化工事は、平成29年度から体育館及び格技場において実施しており、令和2年度で全ての学校の工事が完了します。

空調設備工事は、管理諸室（校長室や職員室等）の新設及び特別教室の更新を計画しています。なお、令和元年度には、ブロック塀・冷房設備対応臨時特定交付金を活用し、普通教室及び特別教室に新設しました。

令和3年度から令和4年度にかけては、トイレの洋式化などのトイレ環境の整備を実施していきます。

また、幼稚園、給食調理場、プールについて、各整備方針に基づく整備を優先して進めていきます。

工事内訳

NO	学校名	建物名	建築年度	経過年数	構造	階数	延床面積	健全度	基本順位	工事計画（工事費（千円））															
										令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和9年 (2027年)	令和10年 (2028年)	令和11年 (2029年)					
										計画策定	プール集約化の検討	トイレ整備	劣化度調査 (職員対応)	計画見直し	打診検査	打診検査	打診検査	劣化度調査	計画見直し						
1	出水小学校	北校舎	1973	45	R	3	1,683	48	25	空調工事 72,655	空調工事 8,437														
2		西校舎	1974	44	R	2	762	48	27	空調工事	空調工事											長寿命化改修 4,526			
3		南校舎	1982	36	R	2	280	61	60				校舎廃止の検討												
4		中央校舎	2014	4	R	2	984	97	118	空調工事															
5		屋内運動場	2010	8	R	1	899	100	119		耐震補強 10,012														
6		給食室	1985	33	S	1	161	65	87																
7	西出水小学校	南校舎	1954	64	R	2	446	51	45	空調工事 86,588	空調工事 8,803														
8		北校舎西	1971	47	R	2	777	75	94	空調工事												長寿命化改修 8,779	長寿命化改修 113,546		
9		北校舎東	1998	20	R	2	701	75	102	空調工事													長寿命化改修	長寿命化改修	
10		中央校舎	1972	46	R	2	1,751	48	24	空調工事	空調工事					長寿命化改修 10,401	長寿命化改修 134,519	長寿命化改修 201,778							
11		校舎・クラブハウス	1991	27	R	2	691	61	72																
12		西校舎	1996	22	S	1	91	75	99	空調工事															
13		屋内運動場	1987	31	R	1	945	64	79	耐震補強 8,085												長寿命化改修 5,613	長寿命化改修 181,497		
14		給食室	1984	34	S	1	178	61	62																
15		東出水小学校	西校舎	1976	42	R	2	517	48	29	空調工事 35,842	空調工事 7,942											長寿命化改修 3,071	長寿命化改修 39,718	長寿命化改修 59,577
16			北校舎	1977	41	R	2	1,298	48	30	空調工事	空調工事													
17			南校舎	2003	15	R	2	1,198	72	91	空調工事					大規模改造 98,835									
18			屋内運動場	1982	36	R	1	688	58	53						長寿命化改修 4,087	長寿命化改修 132,137								
19			給食室	1988	30	S	1	179	61	67															
20		米ノ津小学校	南校舎	1973	45	R	2	1,040	41	3	空調工事 52,267				長寿命化改修 6,178	長寿命化改修 79,897	長寿命化改修 119,845								
21	北校舎		1974	44	R	2	1,453	48	28	空調工事	空調工事 9,247											長寿命化改修 8,631	長寿命化改修 111,625	長寿命化改修 167,438	
22	東校舎		1974	44	S	1	162	61	57		空調工事											長寿命化改修 962	長寿命化改修 12,445	長寿命化改修 18,668	
23	屋内運動場		1997	21	R	1	919	75	100	耐震補強 6,696															
24	給食室		1981	37	S	1	260	48	34																
25	米ノ津東小学校	西校舎	1977	41	R	2	1,106	48	31	空調工事 52,733	空調工事 11,462														
26		中央校舎	1999	19	R	3	2,383	64	85	空調工事	空調工事				大規模改造 196,598										
27		屋内運動場	2002	16	R	2	997	64	86	耐震補強 8,470												大規模改造 72,382			
28		給食室	1989	29	S	1	163	61	70																
29	米ノ津東小学校 桂島分校	校舎	1995	23	W	1	269	61	76																
30	切通小学校	中央校舎東	1969	49	R	2	274	46	9		空調工事 9,437														
31		中央校舎西	1994	24	R	3	599	59	54	空調工事 17,557	空調工事														
32		南校舎	1981	37	R	2	78	61	59		空調工事														
33		校舎・屋内運動場	1986	32	R	2	682	64	78	空調工事												長寿命化改修 4,051	長寿命化改修 130,985		
34		給食コンテナ置場	1994	24	R	1	48	61	74		給食整備 2,329														
35	蕨島小学校	南校舎	1966	52	W	1	50	45	6	空調工事 9,169															
36		中央校舎	1966	52	S	1	297	44	5	空調工事															
37		西校舎	1979	39	W	1	114	48	33		空調工事 6,227														
38		屋内運動場	2002	16	R	1	500	75	106		耐震補強 5,556					大規模改造 36,300									

※1 建物状況は、平成30（2018）年を基準年としています。
 ※2 1学校において複数の建物に及ぶ工事の場合は、最上段に工事費を記入しています。
 ※3 事業費について、今後の予算が確保されたものではありません。

NO	学校名	建物名	建築年度	経過年数	構造	階数	延床面積	健全度	基本順位	工事計画（工事費（千円））														
										令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和9年 (2027年)	令和10年 (2028年)	令和11年 (2029年)				
										計画策定	プール集約化の検討	トイレ整備	劣化度調査 (職員対応)	計画見直し	打診検査 8,524	打診検査 8,524	打診検査 8,524	劣化度調査 8,580	計画見直し					
39	大川内小学校	北校舎	1967	51	R	2	983	48	17	空調工事 15,541	空調工事 5,668													
40		西校舎	1984	34	R	1	172	48	41															
41		東校舎	1993	25	W	1	84	72	89															
42		屋内運動場	1984	34	S	1	490	56	50		耐震補強 5,167				長寿命化改修 2,911	長寿命化改修 94,109								
43		給食コンテナ置場	1967	51	W	1	48	48	18		給食調理場の検討・整備													
44	上場小学校	校舎	1983	35	R	2	566	46	11	空調工事 7,458	空調工事 3,185													
45		屋内運動場	1982	36	S	1	350	45	7			長寿命化改修 2,079	長寿命化改修 67,221											
46		給食堂	1983	35	S	1	40	48	39		給食調理場の検討・整備													
47	高尾野小学校	中央校舎	1968	50	R	2	589	48	19	空調工事 57,053	空調工事 9,627			長寿命化改修 3,499	長寿命化改修 45,249	長寿命化改修 67,874								
48		東校舎	1985	33	R	2	606	48	42	空調工事												長寿命化改修 3,600	長寿命化改修 46,555	長寿命化改修 69,833
49		西校舎	1994	24	W	1	180	77	110						大規模改造 123,090									
50		南校舎西	1999	19	R	2	827	75	103	空調工事					大規模改造									
51		南校舎東	1999	19	W	1	485	75	104	空調工事					大規模改造									
52		北校舎	2014	4	R	2	1,428	100	122	空調工事														
53		屋内運動場	2003	15	R	1	1,144	86	112		耐震補強 10,431												大規模改造 83,054	
54		給食コンテナ置場	1992	26	W	1	48	75	97															
55	下水流小学校	北校舎	1983	35	R	2	1,002	48	40	空調工事 36,555														
56		南校舎	1993	25	R	2	899	64	83	空調工事 17,475	空調工事													
57		西校舎	1999	19	W	1	224	75	105	空調工事														
58		東校舎	2002	16	W	1	264	75	107	空調工事														
59		屋内運動場	1988	30	R	2	797	64	80														長寿命化改修 4,734	長寿命化改修 153,072
60		給食コンテナ置場	1992	26	W	1	28	64	81															
61	江内小学校	南校舎	1959	59	R	2	1,271	48	13	空調工事 42,100	空調工事 10,703													
62		北校舎	1981	37	R	2	978	48	35	空調工事												長寿命化改修 5,809	長寿命化改修 75,134	長寿命化改修 112,701
63		屋内運動場	1965	53	S	1	437	91	116						大規模改造 31,726									
64		給食コンテナ置場	1981	37	W	1	36	48	36			長寿命化改修 3,326												
65	野田小学校	北校舎	1979	39	R	2	1,465	40	2	空調工事 32,900	空調工事 7,137											長寿命化改修 8,702	長寿命化改修 112,547	長寿命化改修 168,821
66		南校舎	1979	39	R	2	1,375	37	1	空調工事	空調工事			長寿命化改修 8,168	長寿命化改修 105,633	長寿命化改修 158,450								
67		屋内運動場	2002	16	R	1	919	75	108	耐震補強 5,616			大規模改造 66,719											
68		給食コンテナ置場	2013	5	W	1	29	90	115															
69	出水中学校	南校舎	1978	40	R	2	1,851	48	32	空調工事 67,375	空調工事 25,577													
70		東校舎	1979	39	R	3	1,097	46	10	空調工事	空調工事											長寿命化改修 6,516	長寿命化改修 84,276	長寿命化改修 126,414
71		西校舎	1994	24	R	3	1,226	61	75	空調工事	空調工事													
72		中央校舎	2013	5	R	3	2,437	100	121	空調工事														
73		部室	1993	25	R	1	397	48	44															
74		屋内運動場	1962	56	R	1	992	75	92	耐震補強 9,463														
75		格技場	1990	28	S	1	350	45	8	耐震補強 327														
76		給食堂	1983	35	S	1	250	46	12		給食調理場の検討・整備													

※1 建物状況は、平成30（2018）年を基準年としています。
 ※2 1学校において複数の建物に及ぶ工事の場合は、最上段に工事費を記入しています。
 ※3 事業費について、今後の予算が確保されたものではありません。

NO	学校名	建物名	建築年度	経過年数	構造	階数	延床面積	健全度	基本順位	工事計画（工事費（千円））													
										令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和9年 (2027年)	令和10年 (2028年)	令和11年 (2029年)			
										計画策定	プール集約化の検討	トイレ整備	劣化度調査 (職員対応)	計画見直し	打診検査 8,524	打診検査 8,524	打診検査 8,524	劣化度調査 8,580	計画見直し				
77	米ノ津中学校	中央校舎	1966	52	R	4	3,089	48	15	空調工事 80,668	空調工事 7,956				長寿命化改修 18,349	長寿命化改修 237,309	長寿命化改修 355,964						
78		東校舎	1966	52	W	1	158	48	16						校舎廃止の検討（中央校舎又は南校舎へ統合）								
79		南校舎	1970	48	R	2	1,252	48	21	空調工事						長寿命化改修 7,437	長寿命化改修 96,184	長寿命化改修 144,275					
80		屋内運動場	1974	44	R	1	1,090	58	52													長寿命化改修 6,475	
81		格技場	1988	30	S	1	300	61	68														長寿命化改修 1,782
82		給食室	1982	36	S	1	150	61	61		給食調理場の検討・整備												
83	米ノ津中学校 桂島分校	校舎	1999	19	W	1	70	61	77														
84	大川内中学校	校舎	1970	48	R	2	1,447	48	22	空調工事 16,766	空調工事 6,331				長寿命化改修 8,595	長寿命化改修 111,164	長寿命化改修 166,746						
85		屋内運動場	1971	47	S	1	513	75	95		耐震補強 5,720											長寿命化改修 3,047	
86		格技場	1973	45	W	1	193	51	48											格技場廃止の検討			
87		給食コンテナ 置場	1970	48	W	1	13	48	23		給食調理場の検討・整備												
88	高尾野中学校	北校舎	1964	54	R	2	700	44	4	空調工事 54,487	空調工事 11,265												
89		南校舎1	1965	53	R	2	1,082	48	14	空調工事													
90		南校舎2	1996	22	R	2	591	72	72	空調工事	空調工事												
91		南校舎3	1986	32	R	1	187	61	64														
92		中央校舎	2006	12	R	3	1,586	84	111	空調工事	空調工事							大規模改造 130,845					
93		屋内運動場	1997	21	R	2	1,355	75	101														
94		格技場	1982	36	S	1	422	48	37														
95	給食コンテナ 置場	1992	26	W	1	26	64	82															
96	江内中学校	中央校舎	1968	50	R	2	1,127	48	20	空調工事 32,899	空調工事 13,393				長寿命化改修 6,694	長寿命化改修 86,581	長寿命化改修 129,871						
97		東校舎	1980	38	R	2	422	61	58														
98		西校舎	1986	32	R	2	270	61	65	空調工事													
99		南校舎	1991	27	R	2	310	57	51		空調工事												
100		屋内運動場	2005	13	R	2	903	75	109		耐震補強 10,854					大規模改造 65,558							
101		格技場	1994	24	S	1	361	75	98		耐震補強 375												
102		給食コンテナ 置場	1988	30	W	1	23	48	43														長寿命化改修 2,125
103	野田中学校	北校舎1	1968	50	R	2	818	51	47	空調工事 22,826												長寿命化改修 4,859	長寿命化改修 62,842
104		中央校舎	1966	52	R	3	1,283	51	46	空調工事	空調工事 15,961				長寿命化改修 7,621	長寿命化改修 98,565	長寿命化改修 147,848						
105		北校舎2	1989	29	S	2	424	61	71	部位修繕 540	空調工事												
106		南校舎	1996	22	W	1	332	64	84	空調工事													
107		屋内運動場	1986	32	R	1	962	61	66								長寿命化改修 5,714	長寿命化改修 184,762					
108		給食コンテナ 置場	2013	5	W	1	29	92	117														
109	鶴荘学園	南校舎	1971	47	R	2	992	75	96	空調工事 32,899	空調工事 5,371												
110		北校舎	1995	23	R	2	437	60	55	空調工事													
111		屋内運動場	1985	33	S	1	490	61	63	耐震補強 1,620		体育館集約の検討・整備											
112		北校舎	1967	51	R	2	711	75	93	空調工事													
113		南校舎	1988	30	R	2	529	61	69	空調工事	空調工事												
114		屋内運動場・ クラブハウス	1992	26	R	1	918	61	73		耐震補強 4,841		体育館集約の検討・整備										

※1 建物状況は、平成30（2018）年を基準年としています。
 ※2 1学校において複数の建物に及ぶ工事の場合は、最上段に工事費を記入しています。
 ※3 事業費について、今後の予算が確保されたものではありません。

NO	学校名	建物名	建築年度	経過年数	構造	階数	延床面積	健全度	基本順位	工事計画（工事費（千円））												
										令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)	令和3年 (2021年)	令和4年 (2022年)	令和5年 (2023年)	令和6年 (2024年)	令和7年 (2025年)	令和8年 (2026年)	令和9年 (2027年)	令和10年 (2028年)	令和11年 (2029年)		
										計画策定	プール集約化の検討	トイレ整備	劣化度調査 (職員対応)	計画見直し	打診検査 8,524	打診検査 8,524	打診検査 8,524	劣化度調査 8,580	計画見直し			
115	紫翠幼稚園	園舎	1982	36	R	1	627	48	38	空調工事 8,672	屋上排水・給食整備 17,238											
116	東出水幼稚園	園舎	2005	13	W	1	342	89	114	空調工事 3,326	空調・給食整備 3,991											
117	米ノ津幼稚園	園舎	1983	35	R	1	203	51	49	空調工事 49,464	給食整備 1,650	市立幼稚園再編検討 (令和2~令和4年度) ・市立幼稚園の集約化 ・認定こども園への移行 ・民間活力の推進										
118	米ノ津東幼稚園	園舎	1992	26	W	1	420	72	88	空調工事 3,564	空調・給食整備 6,502											
119	切通幼稚園	園舎	1973	45	S	1	110	48	26													
120	鶴荘幼稚園	園舎	1972	46	S	1	180	61	56	空調工事 4,971												
121	野田幼稚園	園舎	2012	6	W	1	346	100	120	空調工事 2,333	空調工事 2,409											
122	学校給食センター	給食センター	1992	26	S	1	1,085	87	113													
工 事 費 合 計 額										939,486	288,279	5,405	138,027	488,018	621,424	1,190,199	807,711	1,288,394	1,309,849	660,806		

※1 建物状況は、平成30（2018）年を基準年としています。
 ※2 1学校において複数の建物に及ぶ工事の場合は、最上段に工事費を記入しています。
 ※3 事業費について、今後の予算が確保されたものではありません。

(2) 事業推進のための財源

国では「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律」等に基づき、公立学校施設の整備に関する補助事業を定め、学校施設の改修、改築に対する支援を行っています。

学校施設の整備に当たっては、これらの補助事業を活用しながら必要な対応に取り組んでいきます。

項目	大規模改造（老朽）事業	長寿命化改良事業	改築事業
趣 旨	経年により、通常発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置等	建物の耐久性を高めるとともに、現代の社会的要請に応じた施設への改修	構造上危険な状態にある建物や教育を行うのに著しく不適当な建物で特別な事情があるものの改築
交付金算定割合	33.3%	33.3%	33.3%
地方財政措置	15.0%	40.0%	40.0%
実質的な地方負担	約51.7%	約26.7%	約26.7%
上 限 額	2億円	—	—
下 限 額	7,000万円 小規模校1,000万円 幼稚園400万円	7,000万円 小規模校1,000万円	—
補助要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築後20年以上経過したもの ・ 外部及び内部の両方を同時に全面的に改造するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築後40年以上経過したもの ・ 今後30年以上使用する予定のもの ・ 構造体の劣化状況調査を行い、長寿命化改良工事が必要と学校設置者が判断するもの 	<p>【危険建物の改築】 耐力度調査の結果、基準点以下となったもの</p> <p>【不適格建物の改築】 構造耐震指数（Is）の値がおおむね0.3に満たないもの、又は保有水平耐力に係る指標（q）の値がおおむね0.5に満たないもの</p>

資料：公立学校施設整備事務ハンドブック－令和元年－
（公立学校施設法令研究会編著）第一法規

第 7 章

長寿命化計画の継続的運用方針

1	情報基盤の整備と活用	8 4
2	推進体制等の整備	8 4
3	フォローアップ	8 5

1 情報基盤の整備と活用

情報の基礎となる学校施設台帳や施設の資産台帳については、今後、情報を整理し、継続的に台帳整備・更新を行います。

また、健全度調査等の建物に関する状況や、保守管理・運営状況等に関わる情報については、学校施設を含めた公共施設全体として情報を一元的に把握することで、効率的かつ効果的な活用ができるよう、整理を進めます。

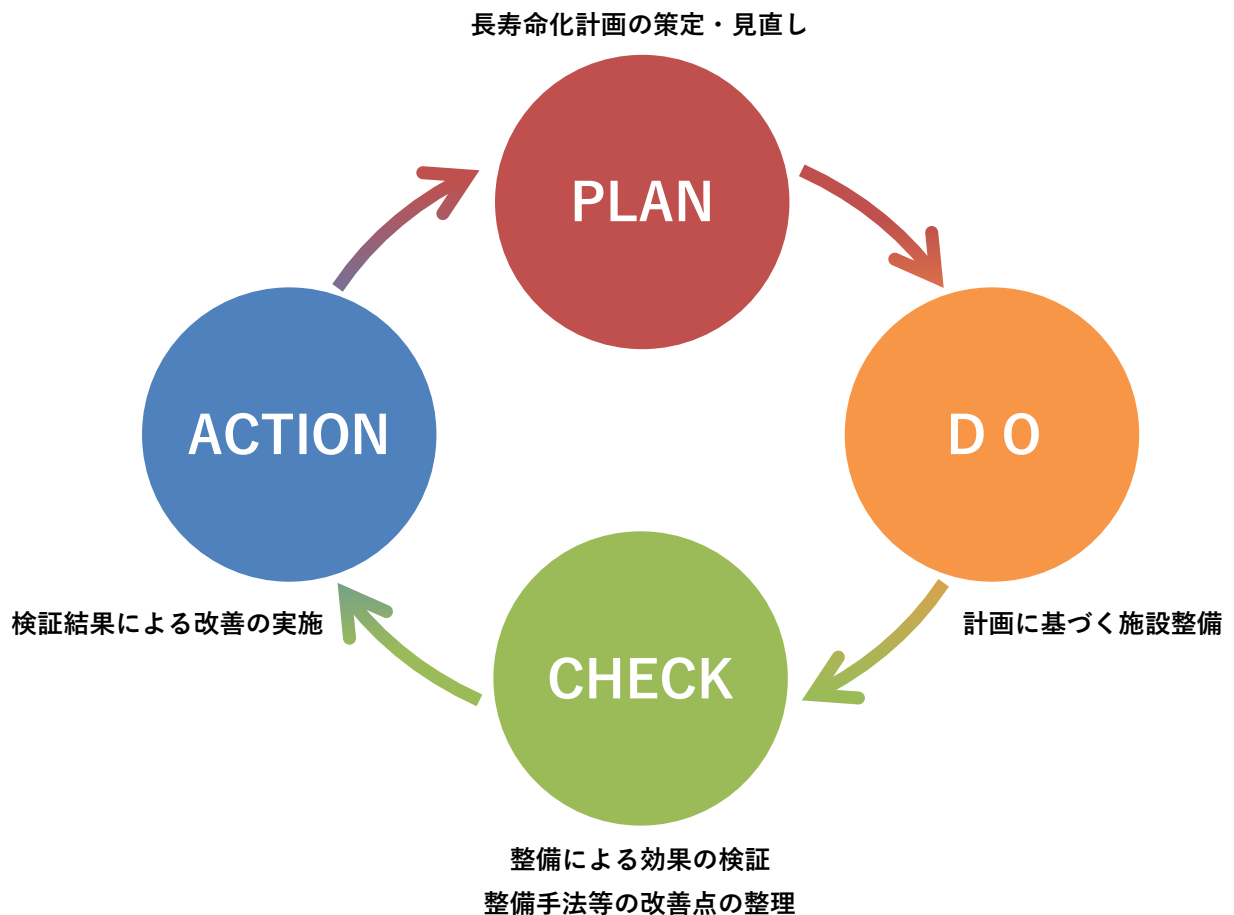
2 推進体制等の整備

本計画は、学校施設を所管する教育委員会を中心として施設整備計画の推進を行いますが、公共施設全体としての施設整備計画の推進にも関連するため、財政部門や公共施設を一体的にマネジメントする部門等と連携し、本計画に沿った施設整備の実行を目指します。

また、第4章で示した「学校施設の規模・配置計画等の方針」に沿った今後の具体的な学校施設の整備等については、市民の意見や他自治体での事例を参考にしながら、施設整備に関する検討組織等を通じて計画の推進に努めます。

3 フォローアップ

本計画で対象とする学校施設は、施設の長寿命化を基本としています。が、将来の学校教育を取り巻く環境の変化や児童生徒数の変動、本市の財政状況等に随時対応する必要があり、上位計画である公共施設等総合管理計画との整合を図りつつ、本計画の見直し時期である概ね5年ごとに、施設整備の方針や実施計画について検討を行い、PDCA サイクルによる実現性を確保した計画とします。





出水市学校施設等長寿命化計画

発行 出水市教育委員会 教育部 教育総務課
〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1番3号
電話：0996-63-2111 FAX：0996-62-4811
URL：<http://www.city.kagoshima-izumi.lg.jp>